

**カップ・チャリティ・プロジェクト**  
**YUNOMI (You Know Me) 2階研修室**

被災窯業地の陶芸家を支援しようと、世界中の陶芸作家から寄せられた、多数の作品が一堂に展示されています。

参加者のみなさんに、お好きな「湯のみ」を買っていただき、その売上金を福島・相馬焼の陶芸家の支援に充てるものです。

「世界の陶芸作家から寄せられた寄贈作品」



**主催** 国際陶芸フェスティバル in ささま実行委員会

**後援** 静岡県 島田市 静岡県中小企業団体中央会 (社)静岡県観光協会  
 朝日新聞静岡総局 産経新聞静岡支局 静岡新聞社・静岡放送  
 中日新聞東海本社 日本経済新聞社静岡支局 毎日新聞静岡支局  
 読売新聞静岡支局 NHK 静岡放送局 テレビ静岡 静岡朝日テレビ  
 静岡第一テレビ

**協賛** **\*ArtLinks**

島田市観光協会 川根本町まちづくり観光協会 大井川鐵道(株)  
 川根お茶街道推進協議会 川根茶業協同組合  
 地域資源を活かしたツーリズム推進会議 内山陶料 水野釉薬  
 朝日園 寿園 大村屋酒造場×かたくち屋 カレーショップ プルニマ プージャ  
 川根温泉ふれあいの泉

**ウェブサイト:**  
 企画構成・ディレクション 井上紗奈衣  
 デザイン制作 松浦肇治  
 コピー制作 井上紗奈衣、村井大介  
 ページ制作 村井大介  
 イラスト制作 村井陽子  
 英語ページ制作 大屋みえ

**Facebook運営:**大屋みえ、岡田はるな

**アドバイザー** 木村精治、柴田彰  
**実行委員のみなさま**  
 民泊をお願いした方々

2011年11月  
 企業組合くれは  
 国際陶芸フェスティバルinささま実行委員会  
 (事務局) 静岡県島田市川根町笹間上394 島田市山村都市交流センターささま内

2011 in Sasama



International ceramic art festival in Sasama

**国際陶芸フェスティバル**  
**in ささま 2011.11.26-27**  
 島田市山村都市交流センターささま

**ごあいさつ**

木々の葉が赤く染まり始めたここ島田市笹間地区で、国内外の陶芸作家の方々と関係者そして地域住民の協働により、このフェスティバルを開催することになりました。道川省三さんを始め多くの方々に支えられて開催できることを厚くお礼申し上げます。

フェスティバルでは、多くの方々との出会いと交流が、共創を促し、人づくり、地域づくりにつながっていくと考えております。

不慣れな私達ではありますが、おもてなしの気持ちと手づくり感のある会場でお迎えいたしますのでよろしくお願いたします。

国際陶芸フェスティバル実行委員会  
 委員長 北島 享

私が初めて笹間を訪れたのはもうかれこれ5,6年前でしょうか？  
 丁度廃校前の最後の生徒たちが小学校のグラウンドで運動会の練習をしているのが印象的でした。

森と川と茶畑に囲まれたこの小さな美しい村から今、世界に“焼き物の文化”を発信することになりました。

当フェスティバルは12か国15名の陶芸家たちが来日し、ワークショップ、レクチャー、などを通して日本の作家たち、島田市のみなさん、全国の陶芸ファンの方々とコミュニケーションの場となれと思います。

この二日間でみなさん“You know me”を合い言葉に語り合ってください。

またこの度の大地震で福島相馬焼の被災された方々への復興支援として世界中の陶芸家から湯呑を寄贈していただきました。当会場に展示しておりますので、ご支援よろしくお願いたします。

初めての試みですのでいろいろの不備な点があるかと思いますがどうぞお楽しみください。

国際陶芸フェスティバル実行委員会  
 アートディレクター 滝川 啓三



## 招待作家の紹介



**Judith Duff**  
ジュディス ダフ  
アメリカ  
www.judithduff.com

アメリカ生まれ。アメリカと日本で陶芸を学ぶ。焼成には日本式の薪窯を使用。現在はアメリカのノースカロライナ州を拠点に活動している。常滑国産焼き物ホームステイでの日本滞在経験もある。地元ノースカロライナの原料を使って「志野」や「信楽」スタイルの作品を制作している。常滑美術館の他、世界各国の美術館に作品がコレクションされており、また、世界各国で展覧会やワークショップを多数開催している。



**Regina Heinz**  
レジーナ ハイッツ  
イギリス  
www.ceramics.org.uk

1957年オーストラリア生まれ。ウィーン、ジェノヴァ、ロンドンで美術及び陶芸を学ぶ。1989年よりロンドン在住。1998年ロンドンに工房を設立し、以降ロンドンを拠点に活動している。特に「杖」のような形をしたオブジェ作品で有名。国際的な賞を受賞し、世界各国の各美術館に収蔵されている。



**Chieko Katsumata**  
勝間田 千恵子  
日本

1950年静岡県生まれ。1973年渡仏、ファン・フランクの弟子になる。1974年フランス国立応用工芸美術大学陶芸科で陶芸を学ぶ。京都「アートリエ」を構え、以降京都を活動拠点に精力的に活動を続けている。現代の生活空間を豊饒した器とオブジェを手掛ける。



**Barbro Aberg**  
バーブロ アバーク  
デンマーク  
www.barbroaberg.dk

1958年スウェーデン生まれ。1979年～1982年アメリカカリフォルニア州の美術学校で学ぶ。1983年カリフォルニアの陶芸家Susan Steinmanのアシスタントを務める。その後スウェーデン、デンマークの美術学校に学び、1999年デンマークのライレ工務を構える。世界各国で展覧会・グループ展等多数開催。



**Adil Writer**  
アディル ライター  
インド  
www.adilwriter.com

1978年～1983年インド・ボンベイで、1985年～1986年アメリカテキサス州の大学院で、それぞれ建築を学ぶ。1986年～1999年ボンベイとサンフランシスコで建築家として勤務した後、現在インド・オーロウィルにあるMandala Pottery工房の一員として活動している。絵画的な色彩表現を持つ作品は世界で非常に高い評価を受けている。



**Martin McWilliam**  
マーティン マクウィリアム  
ドイツ  
www.martin-mcwilliam.de/

1957年南アフリカ生まれ。英国で陶芸を学び、現在はドイツのホルンブルクを拠点に活動。作品は、基本的に薪窯を使って無釉で焼かしたストーンウェアで、特に「だまし絵」的なフォルムの作品が代表的。ヨーロッパを中心に世界各国で展覧会・ワークショップを開催しており、受賞歴も多数。世界各国の美術館に作品がコレクションされている。



**Jane Jermyn**  
ジェーン ジャーミン  
アイルランド  
www.janejermynceramics.com

1956年アイルランド生まれ。1995年からラフトスクール等で陶芸を学びはじめ、1998年初展。以来、世界各国で精力的に展覧会やワークショップを開催。2009年ダブリンのジョナルカレッジオブアートアンドデザインより修士号を取得。ウェット・ファイアリングという独特の焼成方法によって作られた作品は、高い評価を受け、世界各国の美術館に収蔵されている。また、ペーパーレイを使った作品も手掛けており、ワークショップでそのテクニックを披露する予定。



**Shozo Michikawa**  
道川 省三  
日本  
www.shozo-michikawa.jp

1953年北海道生まれ。1975年南山学院大学卒業。瀬戸窯業技術専門学校を卒業後、愛知県瀬戸市を本拠地として活動。日本国内だけでなく、フィリピン・モンゴル・フランス・ニューヨーク・ロンドン・中国など、世界各国で精力的に展覧会・ワークショップを開催。「自然」の持つダイナミズムを感じさせる存在感のある作品は、海外でも評価が高い。



**Seungho Yang**  
ヤン スンホ  
韓国  
cafe.daum.net/naor

1955年韓国生まれ。1974年～1980年ソウルの檀国大学で応用芸術を学び、イチョンで伝統的な陶芸の技術と薪窯の焼成を学ぶ。その後、英国、フランス、スイスと拠点を移し、各国で展覧。現在は韓国とフランスを中心に活動している。世界各国でも精力的に展覧会やワークショップを開催。大地の力強さを感じさせる作品で国際的受賞歴多数。



**Patty Wouters**  
パティ ウーターズ  
ベルギー  
www.pattywouters.b

1957年ベルギー生まれ。美術学校でグラフィックと陶芸を学ぶ。現在は、ブラッスガールを拠点に活動。幅の広い多様な仕事をする作家であり、ストーンウェアと磁器を中心に、ディナーウェアから個性的なオブジェや陶器まで、手掛けている。世界各国での展覧会やワークショップ、シンポジウム等に精力的に活動している。



**Yasuyo Nishida & Vladimír Groh**  
ニシダ ヤスヨ&ヴラディミール・グロフ  
チェコ  
studioporcelain.cz

ヴラディミール・グロフ：1953年チェコ生まれ。ブルーノを拠点に活動。1988年チェコ国立デザインセンターで展覧会を開催。以降、ヨーロッパを中心に精力的に展覧会やワークショップを開いている。日本でも日本橋三越やサヴォアヴィーグルなどで展覧会を開催。陶芸家としてのデザイン性の強い器は日本でも人気がある。大学で講師を務めるとともに、ブルーノ陶芸協会会長、チェコ・ヴァルアート・ユニオン委員なども務めている。ニシダ ヤスヨ：1977年埼玉生まれ。2000年武蔵野美術大学陶芸科卒業。現在、チェコのブルーノでスタジオ・ポー・セリンのメンバーとして、チェコ・ヴラディミール・グロフと共に制作している。日本、チェコのほか、世界各国で展覧会やワークショップを開催。



**Rafael Perez**  
ラファエル ペレス  
スペイン  
www.rafaiperez.es

1957年スペイン生まれ。1980年バルセロナの美術学校を卒業。生まれ故郷のラ・リオハ州アローを拠点に世界各国で展覧会・グループ展を開催。2007年、インターナショナル・アカデミー・オブ・セラミックスのメンバーに選出される。ヨーロッパ・セラミック・コンテキスト2010でグランプリ受賞をはじめ受賞歴多数。いま世界で最も注目される陶芸作家のひとりである。



**Sasha Wardell**  
サーシャ ワーデル  
イギリス  
www.sashawardell.com

1956年スリランカ生まれ。英国ウィルトシャー在住。英国、フランスで陶芸を学んだ後、ロイヤル・ドクトリンでインダストリアル・セラミックのトレーニングを受ける。以降、英国とフランスを中心に展覧会やワークショップなどを精力的に開催。ポーンチャイナを素材とし、その白さ・透光性・強さといった特性を最大限に活かした作品で国際的受賞歴も多数。



**Gwyn Hansen Pigott**  
グウィン ハンセン ピゴット  
オーストラリア

1935年オーストラリア生まれ。1955年～1959年の間にオーストラリアと英国で、バーナード・リーに師事し陶芸を学ぶ。1960年英国ロンドンのリッティングで工房を設立。以降、フランス、オランダで工房を作り活動し、1973年オーストラリアに戻る。現在は、クイーンズランドを拠点に活動。理想的な行まいを持つ透光性の高い磁器の器は、世界で高い評価を受けている。1997年オーストラリア・カウンシル名誉教授。2002年オーストラリア勲章受章。世界各国で展覧会を多数開催。